



畜産研通信

平成25年度第3号

岐阜県畜産研究所の情報発信誌

～今回は飛騨牛研究部から種雄牛の現場後代検定情報をお伝えします～

平成25年度は種雄牛の現場後代検定に係る枝肉研究会をこれまで2回開催しました。第1回は平成25年11月14日に「永光清（父：白清85の3）」について開催し、第2回は平成26年1月17日に「花安鶴（父：第1花国）」ならびに「花清勝（父：白清85の3）、飛騨市管理委託牛」について開催しました。

なお、第3回として平成26年3月に「立花国（父：第1花国）」について開催する予定です。

【永光清】

「永光清」の母「みつこ」は県内で3代改良されてきた家系であり体型が優れているうえに、雄産子3頭の枝肉成績がすべて良好で、高育種価牛として基礎雌牛に選定されました。この「みつこ」に飛騨牛らしい肉質を目的に「白清85の3」を交配して生産された「永光清」は、直接検定の結果、資質・品位の良さならびに期待育種価等から待機種雄牛に選抜されました。



永光清

枝肉研究会の成績は去勢14頭の平均で枝肉重量445.4kg、ロース芯面積

55.9cm²、バラの厚さ8.1cm、皮下脂肪厚2.7cm、歩留基準値74.1、BMSナンバー5.6、BCSナンバー3.8、小ザシ指数2.64個/cm²でした（別紙 永光清号枝肉研究会成績）。

【花安鶴】

飛騨牛の肉質を損なうことなく、体積や種牛性の改良を目的に、青森県の「第1花国（父：第7糸桜）」を利用して種雄牛造成を行ってきました。その1頭目が「花安鶴」です。

「花安鶴」の母「わかひめ」は産肉能力に加え、体型も良好であり基礎雌牛に選定されました。また、「わかひめ」の家系は代々高等登録牛であり、鳥取県が起源である「ますお」系に属します。この「わかひめ」に「第1花国」を交配して生産された「花安鶴」は、直接検定の結果、発育・体伸・資質・尻の良さならびに期待育種価等

から待機種雄牛に選抜されました。

枝肉研究会の成績は去勢 18 頭の平均で枝肉重量 475.8kg、ロース芯面積 53.6cm²、バラの厚さ 7.9cm、皮下脂肪厚 2.8cm、歩留基準値 73.2、BMS ナンバー 6.8、BCS ナンバー 4.0、小ザシ 2.41 指数個/cm²でした(別紙 花安鶴号枝肉研究会成績)。



花安鶴

【花清勝】

「花清勝」の母「じろう」は「花清国(父：飛驒白清)」の母であり、その優れた産肉能力は周知のところでは。「じろう」に「白清 85 の 3」を交配して生産された「花清勝」は直接検定終了後、管理委託種雄牛として飛驒市にて飼養され、現場後代検定を実施しています。

枝肉研究会の成績は去勢 10 頭の平均で枝肉重量 435.5kg、ロース芯面積 54.2cm²、バラの厚さ 7.9cm、皮下脂肪厚 2.9cm、歩留基準値 73.7、BMS ナンバー 8.7、BCS ナンバー 3.3、小ザシ 2.72 指数個/cm²でした(別紙 花清勝号枝肉研究会成績)。



花清勝

いずれの現場後代検定牛についても更に枝肉の調査を進めていきます。

なお、詳しい血統情報や現場後代検定調査牛の枝肉研究会の資料については畜産研究所のホームページをご覧ください。

畜産研究所ホームページ <http://www.livestock.rd.pref.gifu.lg.jp>

- 飛驒牛研究部 506-0101 高山市清見町牧ヶ洞 4393-1
Tel 0577-68-2226 Fax 0577-68-2227 Email boxbeef@livestock.rd.pref.gifu.jp
- 酪農研究部 509-7601 恵那市山岡町久保原
Tel 0573-56-2769 Fax 0573-56-2974 Email boxdairy@livestock.rd.pref.gifu.jp
- 養豚研究部 505-0037 美濃加茂市前平町 3-8
Tel 0574-25-2185 Fax 0574-28-4132 Email boxswine@livestock.rd.pref.gifu.jp
- 養鶏研究部 501-3924 関市迫間 2672-1
Tel 0575-22-3165 Fax 0575-22-3164 Email boxpoultry@livestock.rd.pref.gifu.jp